

厚生労働省兵庫労働局、豊岡市ワークイノベーション推進会議、豊岡市 による「女性の就労に関する協定」の締結

本市は、「小さな世界都市—Local&Global City—」の実現に向け、「多様性を受け入れ支えあうリベラルなまちづくり」を進めている。その取り組みを進めるうえで現時点での最大の課題は「ジェンダーギャップ(性別に基づき定められた社会的属性、機会等の格差)の解消」である。

市では、平成31年1月に「ワークイノベーション戦略」を策定し、民間レベルの推進組織「豊岡市ワークイノベーション推進会議」と連携しながら、職場において女性も働きやすく、働きがいを感じる事業所を増やすことを通じてジェンダーギャップの解消に取り組み、これを切り口としたまち全体のジェンダーギャップの解消を目指している。

このたび、厚生労働省兵庫労働局、ワークイノベーション推進会議、豊岡市の三者がより連携を強化し、官民協働しながら柔軟かつ的確に女性の就労を推進していけるよう、「労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律」に基づく雇用対策協定「豊岡市女性の就労に関する協定」を締結する。

なお、「女性就労」に限定した雇用対策協定は県内初である。

1 協定の概要

(1) 名称

「豊岡市女性の就労に関する協定」

(2) 内容

三者が女性をはじめとする就労に関する課題を共有し、課題解決に向けた対策を総合的、効果的かつ一体的に取り組むことを目的に、共通の事業目標のもとに具体的な取り組み内容や実施方法などを事業計画書としてとりまとめて定める。また、計画を実施するために関係者で構成される運営協議会と作業部会を設置する。

2 締結式

(1) 日時

5月8日(水) 午後1時30分～2時

(2) 場所

市役所本庁舎3階 庁議室

(3) 出席者

ア 厚生労働省兵庫労働局長 畑中啓良氏

イ 豊岡市ワークイノベーション推進会議会長 岡本慎二氏(株)東豊精工代表取締役社長)

ウ 豊岡市長

《参考》

全国の雇用対策協定の締結状況

地方公共団体と労働局の雇用対策協定の締結件数(平成31年3月末現在)

(都道府県)	47 件	〔 ※ 県内では、兵庫県と 11 市(加西市、尼崎市、三田市、たつの市、高砂市、丹波市、伊丹市、加古川市、淡路市、洲本市、南あわじ市)が締結 〕
(市)	131 件	
(町)	14 件	
(村)	1 件	
計	193 件	

[問合せ] 豊岡市総務部ワークイノベーション推進室 TEL 0796-21-9004